



幸町地区 社協だより

(幸町地区社会福祉協議会)

第25号

(令和3年3月31日)

幸町地区社会福祉協議会

責任者 飯塚 定男

印刷：第二啓生園印刷部

幸町地区社会福祉協議会 会長 飯塚 定男



幸町地区の皆様には、社会福祉協議会の活動に対しましてご協力、ご支援を賜り心より厚く御礼申し上げます。

新型コロナウイルス感染症の拡大に伴い、会食の制限、マスクの励行、消毒の励行等、今までには考えられなかった規制が入り皆様には、大変な1年間だったと思われます。

令和2年4月中旬待望の幸町市民センターの改装が終了し、通常の活動が行える予定でしたが、コロナ禍の為、皆様には大変ご不便をお掛け致しました。

高齢者の皆様の安否確認、体力増進等、考慮致しまして、宮城野区障害高齢課、小松島包括支援センターからの指導を仰ぎ、6月18日より介護予防体操「ハッピークラブ」を開催致しました。十分なディスタンスをとり、新しく改装された2階第一和室で椅子を使った体操になり、マスク着用での開催となり皆様には大きな戸惑いがあったと思われます。

3階ホールも予約でき、広い会場での更なる3密防止に貢献できたと思っております。お食事会も予定通り、7月、12月と開催し高齢者の皆様には大変喜んでいただきました。

令和2年度最後の3回目の開催は、3月に“わいわいハッピー劇団”による「認知症になった幸さんを」公演致しました。

また例年とは違う弁当のお持ち帰りをお願いいたしました。

3月に入り、新型コロナウイルス感染症が仙台市で猛威を振るい、大変心配しております。決められたことをしっかり守り、元気な日々を過ごされることを心より祈っております。

小、中学校の卒業、入学のシーズン、該当されるご家族には大変おめでたい時期となりました。残念ながら来賓の出席がなく2年連続になりました。小さいお子さんの晴れの舞台を見守れなかったことは誠に残念であります。

新年度も地域の皆様が住み良い明るい地域を目指して、年間行事は全て、宮城野区障害高齢課、小松島包括支援センターの指を導頂きながら開催する予定であります。

皆様方からの益々のご支援をお願いいたします。



幸町市民センター3階ホールで開催「認知症になった幸さん」演劇の場面



3つの希望「3つの『あ』」 の行動があふれる学校

仙台市立幸町中学校 校長 日置 利 道

世界の片隅で発生した新しいウイルスが、地球全土に広がり、多くの人命を奪うことになった今年。私たち学校教育現場では、「2つの失望」と「3つの希望」がありました。失望の一つは、「命の安全が確保できないところに学校教育活動は成り立たないこと」です。今回のウイルスは学校内での感染が、子どもたちの命はもとより、子どもたちの保護者や同居の方々、教職員や教職員の家族や同居者の方々の命に危険が及ぶものです。教職員だけでは判断できない教育活動もありました。これまでの教育活動の価値と課題をあらためて考えさせられ、以前のもの戻すのではなく自分たちで考え UPDATE することを求められました。二つ目の失望は「子どもたちが地域や社会と関わることができないこと」です。例年であれば、職場体験活動で地域の方々から多くのことを学ぶことができ、生徒は大きく成長してくるのです。また、ボランティア活動にも積極的に取り組み、自分たちにもできる！という「自己有用感」が高まる活動により自分への自信を高めることができました。

さて、本校の校訓は「感謝の心」「思いやりの心」「我慢の心」です。私は具体的な行動として、「ありがとう」「あいてのために」「あきらめない」という「3つの『あ』」の行動を示して取り組みました。「3つの希望の」一つ目は、「あきらめない」で取り組むことができた活動があったことです。9月26日（土）今年も「地域清掃活動」に協力することができました。生徒は地域の大きく貢献できたと満足していました。また、ICT（情報通信技術）を駆使して ZOOM 集会、1人1台情報端末の活用により教育活動をより向上することができました。二つ目の希望は「あいてのために」できる活動があったことです。規模縮小の体育祭でしたが、文化部の発表と体育祭を合体させた「幸中フェスティバル」で、互いの良さを認め合い仲間と共に相手を思いやりながら学級が一つになり活動できたこと、そして地域の方々にも見ていただき、「エネルギーをもらった！」と言っていただき、喜び合うことができました。3つ目の希望は「ありがとう」の活動が多かったことです。先生方や保護者の方々、地域の方々が、生徒のために一生懸命の支援をしていただいたことに心から感謝したいと思います。特に、休校期間には子どもたちを大切にして、「休校チャレンジ」の活動をバックアップしていただいたり、話し相手になっていただいたりしました。休校期間後も子どもたちを支えていただく場面が継続し、生徒が心の面で成長した姿や言動から感じました。本当にありがとうございました。3つの希望「3つの『あ』」の行動は生徒のみならず、先生方、保護者の皆様、地域の皆様と共に本校の校訓の実現、「幸せの合言葉」「希望」としてこれからも継続していきたいと考えます。今後ともご支援とご協力を賜りますようよろしくお願いいたします。



特 別 賛 助 会 費

(一口千円) につきましては、昨年10月お願いいたしましたところ、大勢の方々にご賛同を賜りました。

ご賛同賜りました方々の御芳名は次の通りです。(順不同、敬称略)

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
飯塚 定男	幸町第一	池田 久恵	二の森西	脩 一 茶	二の森西	阿部 勝司	千刈田
飯塚 節子	〃	木村 芳博	〃	門田 成一	〃	佐藤 多孜	〃
加藤 幸雄	〃	大山 孝	〃	菅野 陞	〃	敦賀 誠	〃
戸村 ミツ	〃	戸田 光	〃	坂本 今朝男	〃	菊田 幸三	〃
相澤 テル	〃	木村 敬二	〃	相澤 けい子	〃	大竹 英徳	〃
鈴木 昇	〃	今野 慎一	〃	今野 義夫	〃	大竹 孝子	〃
オードリ	〃	今野 明美	〃	玉上 一男	〃	菅野 かつ枝	〃
遠藤 久司	〃	鈴木 かをよ	〃	石森 邦一	〃	柿崎 チズエ	〃
遠藤 美子	〃	木皿 友吉	〃	百々 むつ子	幸町三丁目	稲田 富美男	幸町公団
赤木 なほ江	〃	鈴木 順子	〃	櫻井 富男	〃	稲田 祐子	〃
佐藤 由美	〃	東海 林一	〃	櫻井 美枝子	〃	佐々木 美智	〃
鈴木 り恵	〃	奥山工業株式会社	〃	鳥山 富士子	〃	佐々木 侑子	〃
庄子 長保	〃	星造園土木株式会社	〃	板垣 智賀子	〃	細目 ナミ	〃
櫻井 栄	〃	塚越 かつ子	〃	男澤 省二	千刈田	川原 仁子	〃
八嶋 豊	〃	佐伯 幸毅	〃	阿部 恒男	〃	林 道子	〃
吉田 和子	〃	鈴木 誠	〃	櫻井 秀美	〃	笹森 洋一	〃
新野 早苗	〃	笠井 良子	〃	村上 哲也	〃	佐々木 君子	〃
石川 勢津子	二の森西	奥山 高司	〃	渡辺 光和	〃	菅原 貴美枝	〃
及川 登代子	〃	佐藤 文子	〃	中野 亨	〃	森田 耕二	〃
専田 迪子	〃	木皿 静夫	〃	渡邊 トワ	〃	志賀 慶子	〃
鈴木 和子	〃	木皿 八江子	〃	渡辺 康子	〃	中根 定幸	〃
鹿野 修	〃	伊藤 修	〃	鹿野 進二	〃	中根 洋子	〃
坂本 一夫	〃	伊藤 里美	〃	白旗 万利	〃	藤田 善六	〃
坂本 いち子	〃	星内科小児科医院	〃	山田 功市	〃	小又 由佳	〃
森 光子	〃	畑 中 實	〃	石川 貞子	〃	針生 幸雄	幸町西

ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会	ご氏名	町内会
針 生 きよ子	幸 町 西	大 橋 節 子	朝日プラザ	大久保 敏 男	朝日プラザ	渡 部 秀 子	幸町中央
阿 部 良 子	〃	菊 地 幸 成	〃	佐々木 勇 三	〃	菅 俣 昇 正	〃
佐 野 明 夫	〃	相 馬 佼	〃	黒 川 あやこ	〃	加 藤 明 夫	〃
佐 野 理恵子	〃	藤 井 克 郎	〃	水 島 富士夫	〃	品 川 幸 一	〃
牧 野 民 治	〃	武 田 たね子	〃	水 島 京 子	〃	小 松 正 美	〃
小野田 二三男	〃	庄 司 久 子	〃	成 田 マツエ	〃	澤 口 哲 夫	〃
小野田 敏 江	〃	畠 山 孝 幸	〃	葛 西 英 明	幸町内会	澤 口 松 枝	〃
阿 部 次 郎	〃	遠 藤 忠 男	〃	富 樫 修	〃		
阿 部 正 子	〃	遠 藤 禮 子	〃	吉 田 昭 雄	〃		
庄 司 裕 子	〃	氏 家 優	〃	吉 田 京 子	〃		
高 橋 幸 枝	〃	高 嶋 総太郎	〃	赤 崎 全 慶	〃		
郡 山 影 三	〃	大 竹 裕 二	〃	菅 野 嘉 友	〃		
酒 井 正 則	朝日プラザ	秋 月 倫 子	〃	石 井 うめよ	幸町中央		
坂 入 幹 雄	〃	島 脇 寿	〃	堀 内 紀 子	〃		
坂 入 寿美子	〃	大 場 清 子	〃	池 田 卓 也	〃		
佐 藤 宏 行	〃	神 倉 眞智子	〃	丹 野 邦 明	〃		
秋 田 き よ	〃	萩 澤 里 子	〃	畠 山 ツ ヨ	〃		



SDGs (エス・ディー・ジーズ)

Sustainable Development Goals 「持続可能な開発目標」

2030年達成目標

最近、テレビに出る人が付けている右のピンバッチ！

実はこれは「SDGsのピンバッチ」です！



2015年国連総会で承認された世界共通の2030年までの目標です。17のゴール・169のターゲットから構成され、地球上の「誰一人取り残さない (leave no one behind)」ことを誓っています。SDGsは発展途上国のみならず、先進国自身が取り組むユニバーサル (普遍的) なものであり、日本としても積極的に取り組んでいます。

特に今回の目標の現実的な点は、地球平均気温を上げないために、早急な手を打たなければ私たちの生活が持続可能にならないこと、そして、世界はすでに“新しいルール”で動きはじめていることです。脱炭素社会 (カーボンゼロ) の実現を推進しない企業に世界の投資が回らなくなることが始まっています。「地球を守る」ことは何にも代えがたい重要な「価値」となっています。



1. 貧困をなくそう
2. 飢餓をゼロに
3. すべての人に健康と福祉を
4. 質の高い教育をみんなに
5. ジェンダー平等を実現しよう
6. 安全な水とトイレを世界中に
7. エネルギーをみんなに そしてクリーンに
8. 働きがいも経済成長も
9. 産業と技術革新の基盤をつくろう
10. 人や国の不平等をなくそう
11. 住み続けられるまちづくりを
12. つくる責任 つかう責任
13. 気候変動に具体的な対策を
14. 海の豊かさを守ろう
15. 陸の豊かさを守ろう
16. 平和と公正をすべての人に
17. パートナリーシップで目標を達成しよう

幸町中学校では、10月から総合の時間を「SDGs学習」に少しずつあて、全学年でSDGsについての学習に取り組んでいます。12月には世界の中学生 (日本人学校等) の発表を聞く活動でICT (情報通信技術) を活用して進めました。

これからの社会を生きる子どもたちに必要な学習と考えています。

◆がらくら放課後クラブ◆ 今年も共同募金活動に協力



仙台市社会福祉協議会へ納金に行きました



中根洋子さん！11年間民生委員活動により、
全国民生委員児童委員連合会会長より表彰



介護予防体操「ハッピークラブ」
幸町市民センター3階ホールでの開催



幸町中学校での認知症寸劇

編集後記



幸町市民センターの大改修工事も終わりようやく活用、新型コロナウイルス感染症との戦い！コロナに明けコロナに終わった令和2年度、新年度は少し良くなるかな？
早いコロナウイルスワクチン接種待ってます。